### 背景と目的

- ⇒地域の身近な森林を地域住民の 健康増進に活用したい
- \*住民の現状はどうなのか?
  - ⇒森林に関する意識
  - ⇒健康に関する意識
  - \*森林を使った野外活動の実態

を調査する



**森活:** 地域の森を自分の生活の質の 向上に活用しようとする活動

### アンケートを実施しました





- ⇒ 山中湖村2018年度特定健診時に実施
- 対象:国民健康保険加入者と一部社会保険加入者
- ⇒ 6月27~29日 健康診断説明会
- ⇒ 7月26~27日 健診
- \* 10月5·8~11日 健診
- ⇒ スタッフ:10~16名

山中湖村 20歳以上 人口(2018)	検診来場者	回答者	回収率
4,907人	998人	757人	76%

### アンケートの内容

あなたの居住地もしくは通勤路など普段の生活のなかで森や林を見ることができますか?

見える

その景色には満足していますか?

満足・不満の内容

#### その他

- ⇒ 属性:年齢・性別・居住歴・居住地
- \*健康状態·運動·睡眠·飲酒·喫煙
- \* 森が好きですか?

この1年間で森や林の中やその周辺で行ったことのある活動すべてに○をつけてください。

活動した

活動の種類

頻度

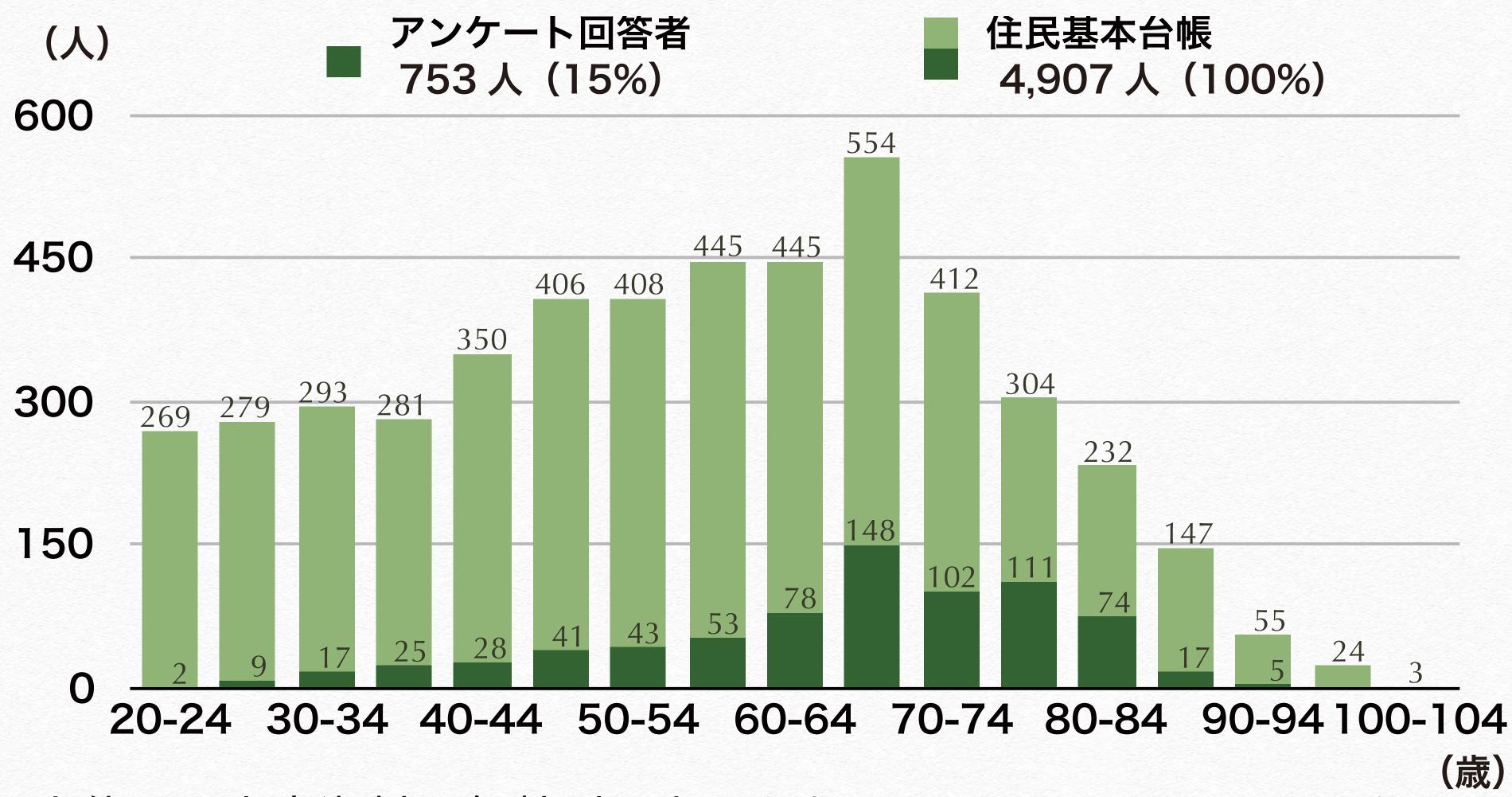
得られた満足

活動の理由

- 活動してない

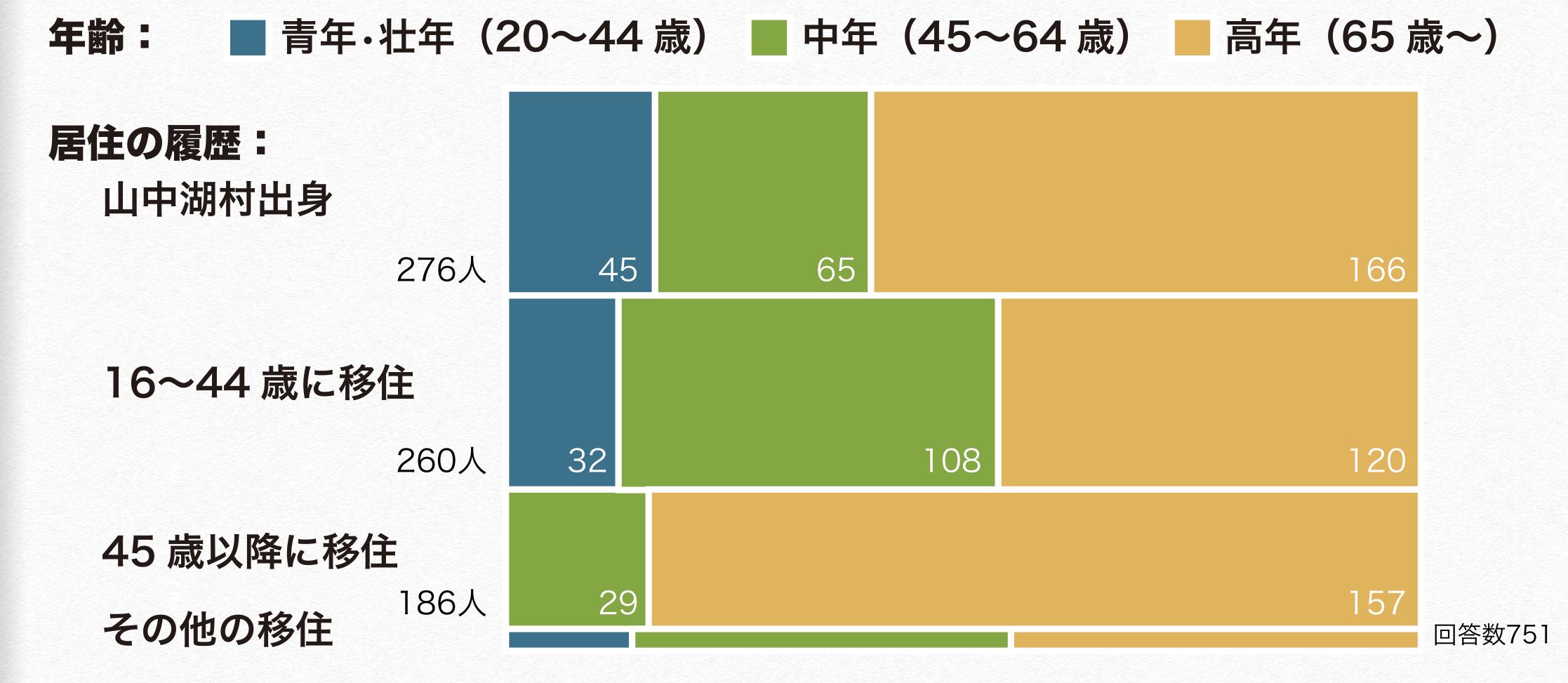
活動をしたいと思う 条件

# 山中湖村の20歳以上の人口(平成30年度住民基本台帳)に対するアンケート回答者人数の割合



グラフ全体は、山中湖村の年齢別の人口をあらわしています。そのうち濃い緑色の部分がアンケートに回答していただいた人数です。

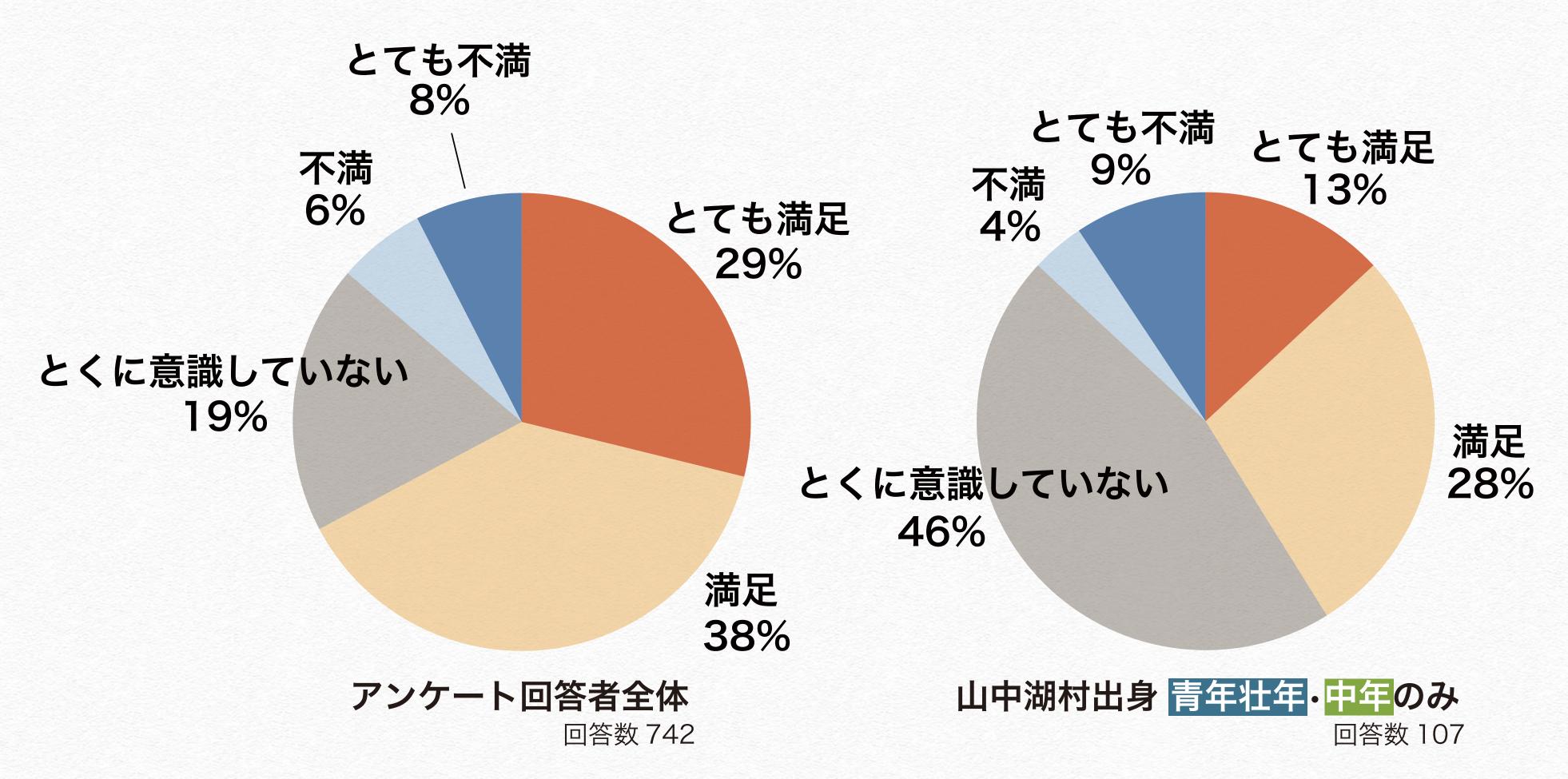
### アンケート回答者を居住の履歴(4区分)と年齢(3区分)に分けた人数割合



対応する四角の面積が回答者の人数の割合に対応しています。四角の面積が大きいほど回答者全体の中でしめる割合が高いことをあらわしています

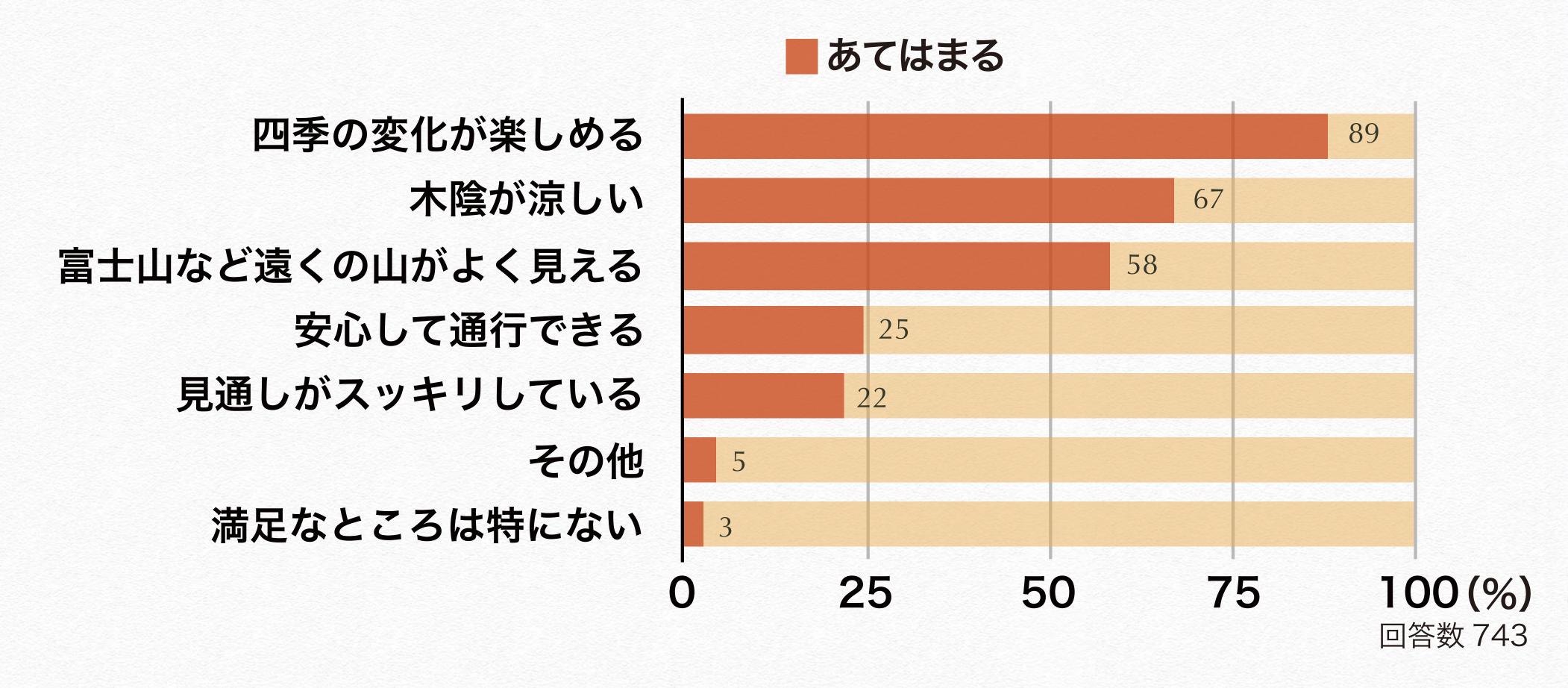
※年齡区分参考:厚生労働省 健康日本21 報告書

# 『あなたの住居地もしくは通勤路など普段の生活のなかで森や林をみることができますか?』にはいと答えた方へ『その景色には満足していますか?』



回答者全体では、「とても満足」と「満足」を加えた割合が67%と高い割合でした。しかし、山中湖村出身で年齢が青年・壮年・中年の方の回答では、その割合が41%となっていました。

# 『見える森や林について, 気に入っているところ (満足) で, あてはまるものすべてに○をつけてください。』

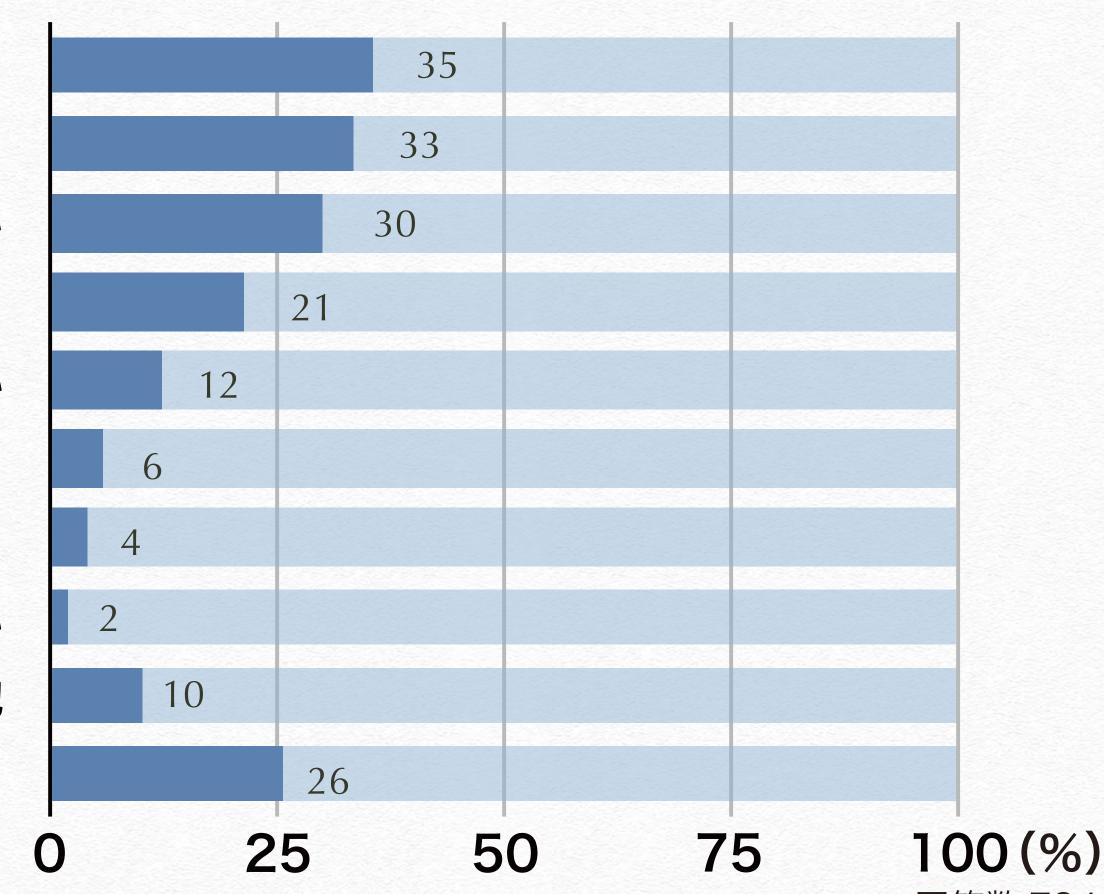


回答者のうち89%の方が、気に入っているところ(満足)として「四季の変化が楽しめる」をあてはまると答えました。

# 『見える森や林について,気になっているところ(不満)で,あてはまるものすべてに○をつけてください。』

あてはまる

張り出した枝などが通行のじゃまになっている 落ち葉や枯れ枝に迷惑する やぶや倒木で見苦しい 富士山のながめをじゃましている 自由に入っていいとわかるところが少ない 不審者などの危険を感じる 歩こうとおもっても近くに駐車場がない 四季の変化に乏しい その他 不満なところは特にない

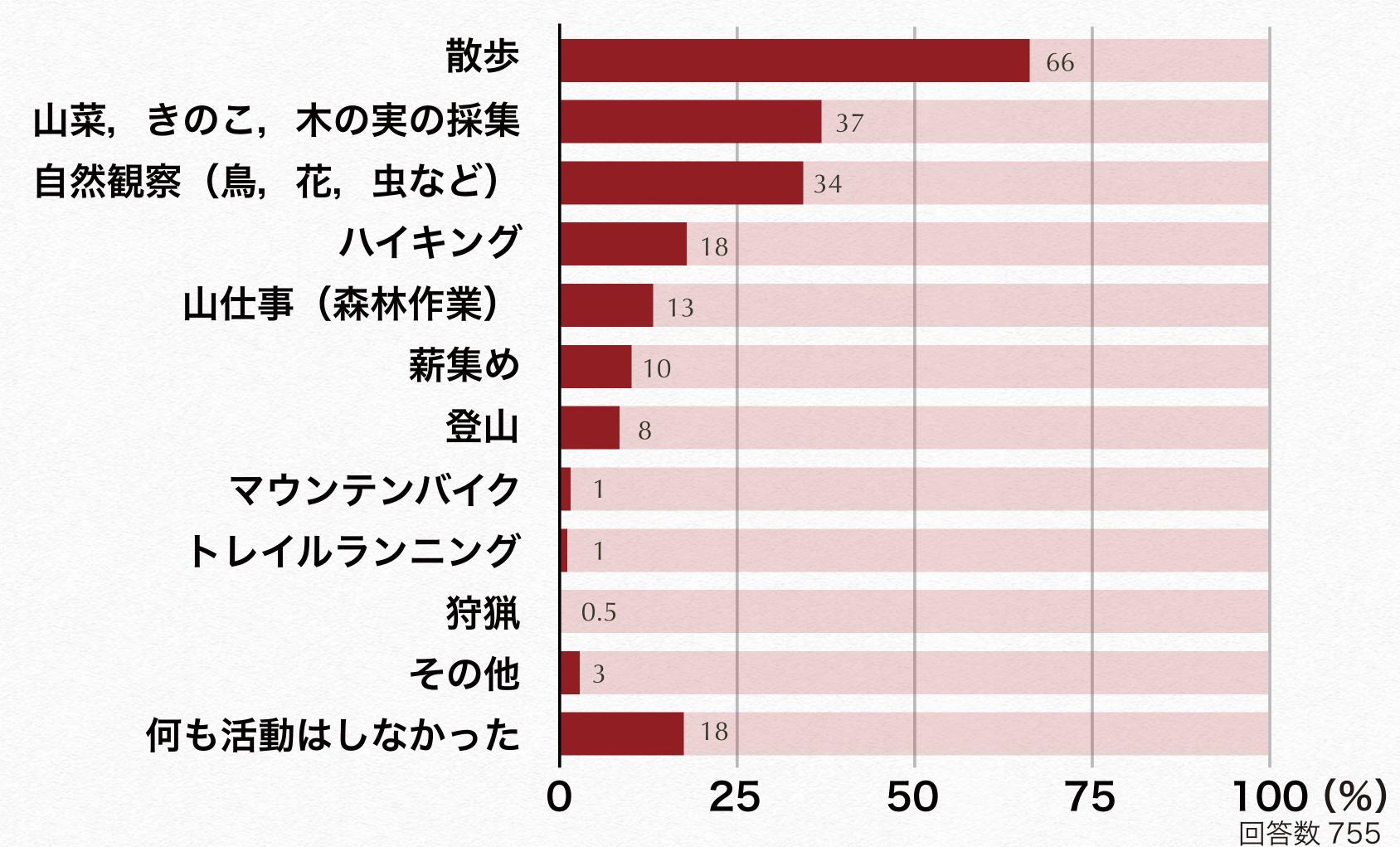


気になっているところ(不満)についてあてはまると回答した方は、満足についての回答に比べてやや少なかったです。「張り出した枝などが通行のじゃまになっている」「落ち葉や枯れ枝に迷惑する」「やぶや倒木で見苦しい」「富士山のながめをじゃましている」など森林の成長にともなって必要となる森林の手入れが追いついていないことに関係する項目が、より多くの方に選ばれていました。

回答数 734

## 『この 1 年間で森や林の中やその周辺で行ったことのある活動すべてに○をつけてください。』(村内の森や林)

■行ったことがある



回答者のおよそ2/3の方が「散歩」をおこなったことがあると回答しました。それに続いて「山菜、きのこ、木の実の採集」および「自然観察(鳥,花,虫など)」をおこなったことがある方はそれぞれ1/3ぐらいでした。

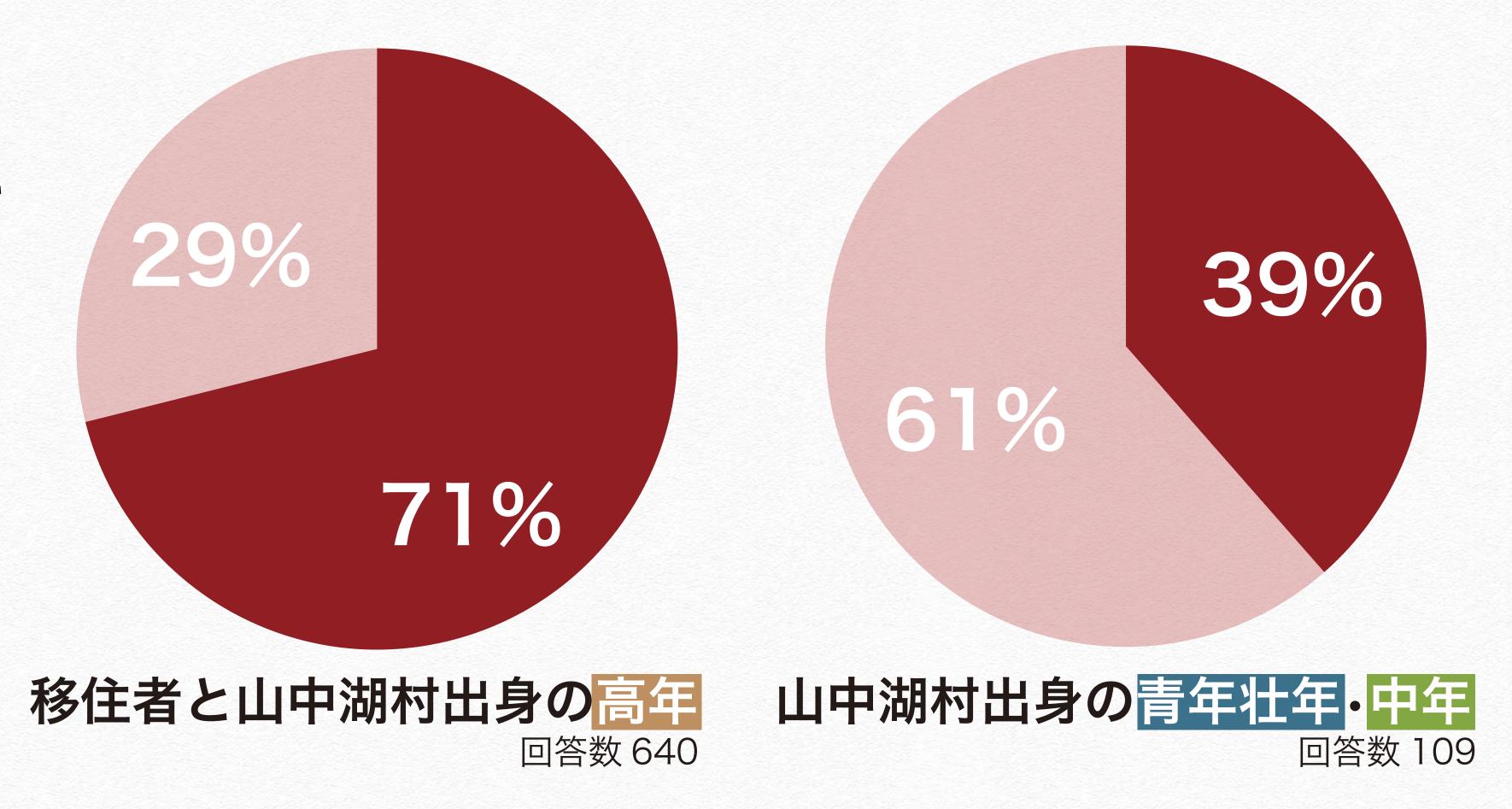
### 参考 年1回以上の「散歩・ウォーキング」実施率の推移(全国)



今回の山中湖村の調 査では、回答者のう ち66%の方が年に1 回以上の散歩をした と答えていますの で、全国の平均に比 べて高い実施率であ ることが分かりまし

笹川スポーツ財団「スポーツライフに関する調査報告書」(1996~2016)より作成

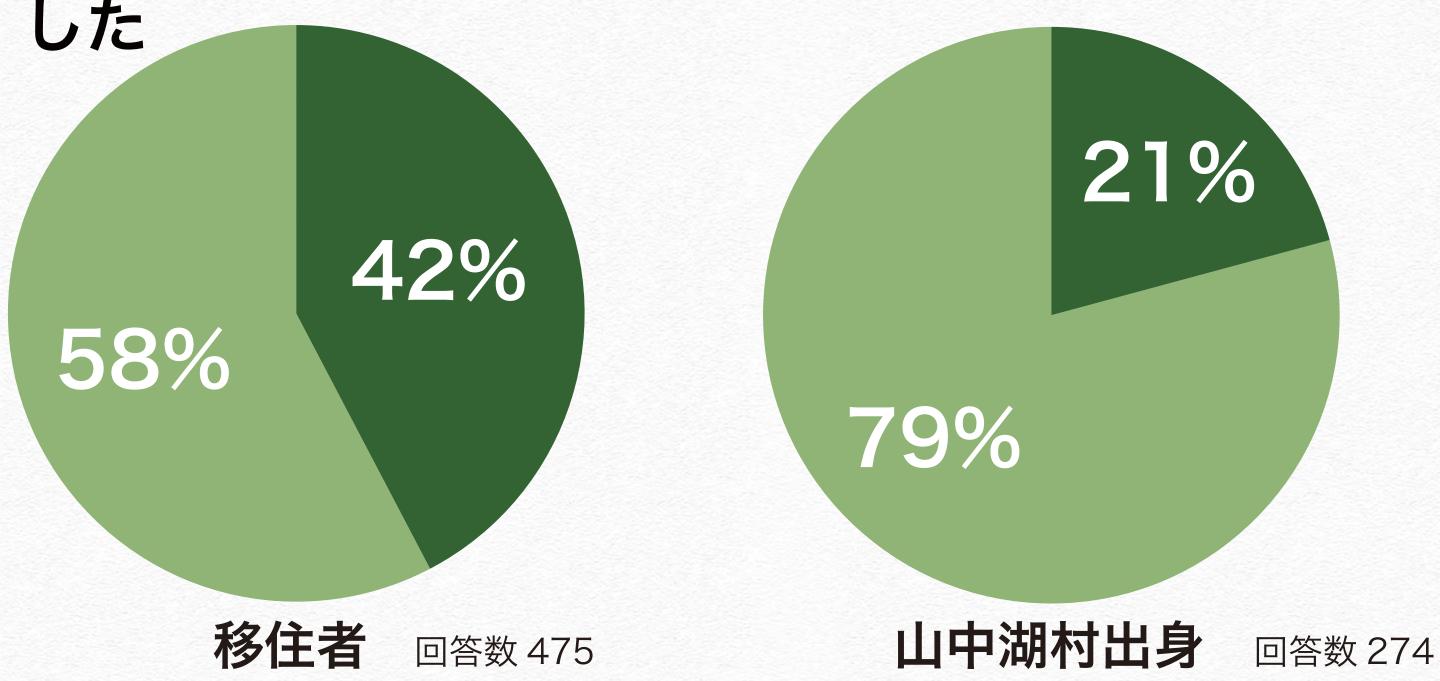
- 散歩した
- しなかった



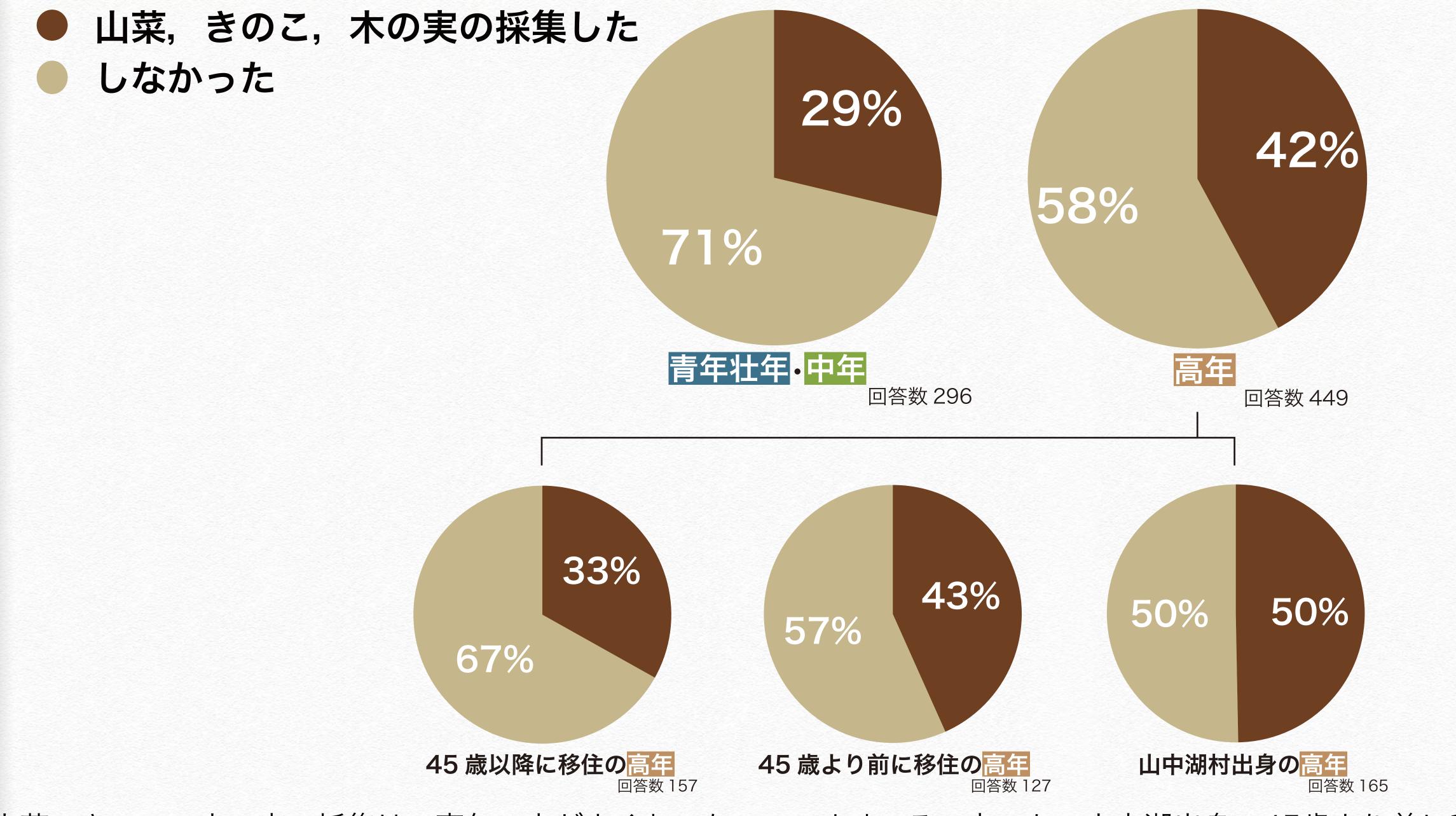
山中湖村出身の青年壮年・中年の方は、その他の方(移住者と山中湖村出身の高年)に比べて散歩をしたと答えた方が少ないことがわかりました。

● 自然観察(鳥,花,虫など)した

しなかった

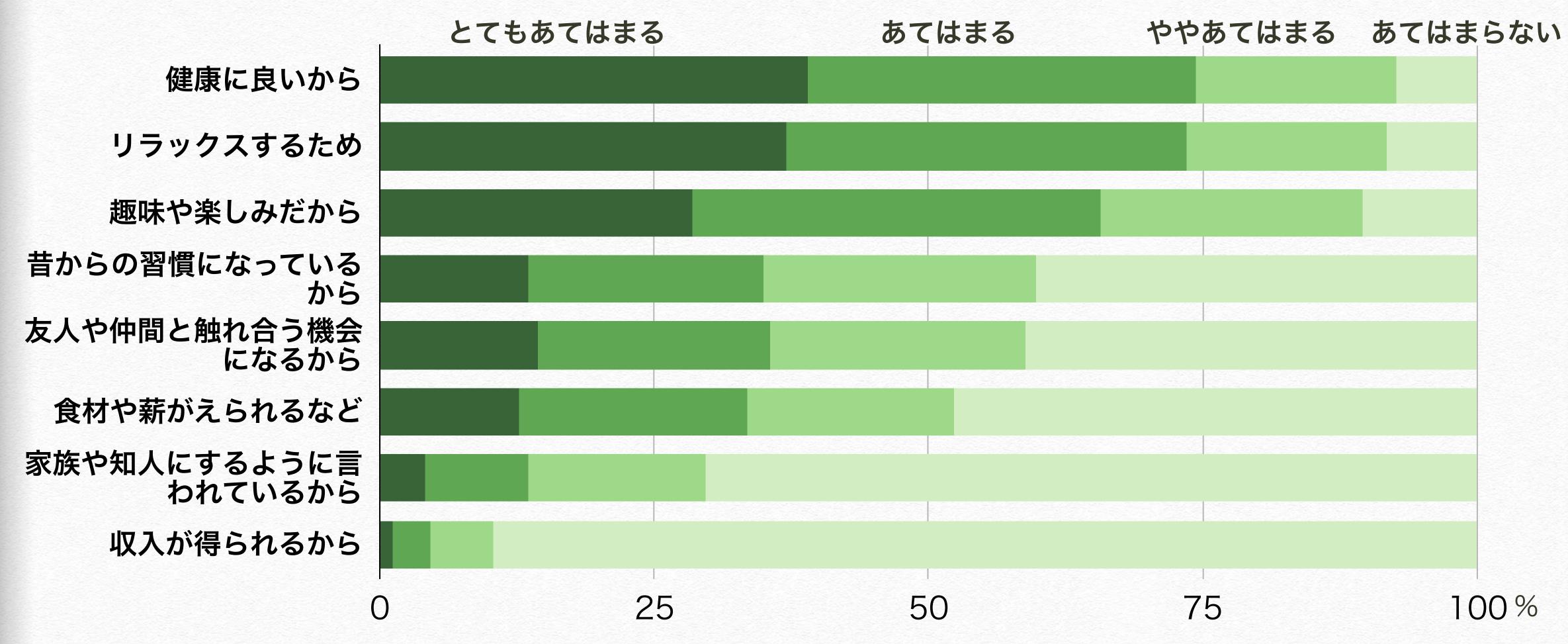


自然観察については、山中湖村出身の方が、移住者の方に比べて、おこなっていると答えた方が少ないことがわかりました。



山菜, きのこ, 木の実の採集は, 高年の方がよくおこなっています。その中でも, 山中湖出身, 45歳より前に移住, 45歳以降に移住の順番でよくおこなっている方の割合が高いことがわかりました。

### あなたが森や林で活動をする理由として、あてはまる度合いを、 以下のことについてそれぞれ 1 ~ 4 から選んで○をつけてください。



活動をする理由として「健康に良いから」「リラックスするため」「趣味や楽しみだから」をあてはまると回答された方が多いことがわかりました。

### アンケート調査のまとめ

- ⇒ データ解釈の注意点
  - \*回答者は20歳以上人口のうち20%ぐらい。高齢者にかたよる。
  - \*健診に来ている方に回答をお願いしたので、回答者は健康意識が 比較的高い層であった可能性がある。
- \* 山中湖は森林が身近に見える環境で、風景への満足も高い。
- \* 不満な点では森林の整備不足に関係する項目が選ばれた。
- \* 散歩,山菜・きのこ・木の実の採集,自然観察(鳥,花,虫など) をよく行っている。
- \* 山中湖在住・移住および年齢によって回答の傾向の違いがみられた。
- \* 活動する理由として「趣味や楽しみだから」「健康に良いから」「リ ラックスするため」があげられた。

- ◇ 「趣味や楽しみだから」「健康に良いから」「リラックスするため」
- ⇒散歩をよく行っている
- \* 森林が身近に見える環境で、風景への満足も高い
- \* 森林の整備不足が不満



- ⇒ 具体的にどんな場所が散歩みちとして選ばれているのだろうか?
- \* 良いもしくは悪いと評価される散歩みちはどんなところだろうか?



\* 住民の評価を具体的な場所の情報とともに集めることができれば、地域の自然環境の活用に向けて具体的な取り組みを検討することができるだろう